

教授用資料

『改訂版 国語総合 現代文編』  
観点別評価用資料

- は各教材の項目で重点的に指導できる事項を示す。
- に付した( )内の番号は、各教材末の「学習のてびき」の設問番号(学習活動)を指す。  
1・2……「学習」の設問番号。  
発1・発2……「発展」の設問番号。  
表1・表2……「ことばと表現」の設問番号。

「国語総合」  
各領域の指導事項・伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

A話すこと・聞くこと	ア	話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。
		イ
B書くこと	ウ	課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。
	エ	話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。
C読むこと	ア	相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。
	イ	論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。
	ウ	対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	エ	優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。
	オ	文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。
	ア(イ)	文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。
	イ(ア)	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。
表現	ウ	文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。
	エ	幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。
	オ	言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。
	ア(イ)	文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。
	イ(ア)	国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。
	イ(イ)	文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。
表現	ウ	常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。

	A話すこと・聞くこと				B書くこと				C読むこと					伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項				
	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	オ	ア (ア)	イ (イ)	ウ (ア)		
現代文編																		
随想(一)	知の体力	■(発1)									■(2)		■(1・3)			■(表1)	■	
評論(一)	水の東西		■(表1)			■(発1)				■(2)		■(1・3・発1)			■(表3)	■(表1~3)	■	
	ズームアップ文化論												■				■	
小説(一)	ネットが崩す公私の境								■(発1)	■(1・2・発1)						■(表1)	■	
	羅生門	■(発1)				■(発2)				■(3)	■(1・2・発1)	■(発1・表2)				■(表1・表3)	■	
詩	ズームアップ芥川龍之介										■		■	■			■	
	六月						■(発1)		■(表1)			■(1・2・発1)				■	■	
評論(二)	I was born	■(発1)										■(発1)	■(1・表1)			■	■	
	サーカス	■(発1)							■(表1)		■(1・発1)	■(2)				■	■	
小説(二)	ズームアップ詩												■	■	■	■	■	
	「わらしべ長者」の経済学					■(発1)				■(2)		■(1・3・発1)			■(表1)	■	■	
評論(三)	ものことば									■(1・2・発1)			■(発1)		■(発1)	■(表1)	■	
	ズームアップ言語論												■				■	
随想(二)	時間と自由の関係について						■(発1)			■(1・2・3・発1)			■(発1)		■(表1)	■	■	
	ズームアップ思想												■				■	
評論(四)	無痛化する社会のゆくえ								■(表1)	■(1・2)		■(表1)	■(発1)		■(表1)	■(表2)	■	
	浪費を妨げる社会					■(発1)				■(1・2)		■(3・発1・表1)	■(表1)			■(表1)	■	
小説(三)	匂いは、いつも言葉の奥の何かを	■(発1)	■(表1)								■(表1)	■(1・2)					■	
	「間」の感覚	■(発1)								■(1・2・3)		■(1)		■(表1)	■(表1)	■(表1)	■	
評論(五)	添削の思想					■(発1)				■(2・3)		■(1・発1)			■(表1)		■	
	富嶽百景					■(発1)										■(表3)	■	
短歌と俳句	ズームアップ太宰治												■				■	
	旅する本		■(発1)						■(表2)		■(1・2・3・発1)	■(1・2・3)				■(表1)	■	
評論(六)	短歌					■(発1・発2)				■(1・2・3)		■(2・発1)		■	■	■(3)	■(発2)	■
	俳句		■(2)			■(発1・発2)			■(発2)	■(1・2)		■(1・2・発1)		■	■	■(1)	■(発2)	■
小説(四)	動的平衡の回復	■(発1)									■(1)		■(2・3・発1)			■(表1)	■	
	命は誰のものなのか						■(発1)			■(1・2・3)		■(発1)				■(表1)	■	
表現	ズームアップ科学と生命												■				■	
	城の崎にて					■(発1)				■(表1・表2)		■(2・発1)	■(1)		■(表2)		■	
評論(七)	ズームアップ志賀直哉												■				■	
	沖縄の手記から						■(発1)					■(1・2・発1・表1)			■(発1)	■(表1)	■	
表現	記録すること、表現すること										■(1・2・3・発1)				■(発1)	■(表1・表2)	■	
	ズームアップ文化人類学												■				■	
	他者を理解すること						■(発1)			■(発1)		■(1・2・3)			■(表1)	■(表1・表2)	■	
	表現1 スピーチ	■	■		■	■		■	■						■	■	■	■
	表現2 文章要約										■					■	■	■
	表現3 手紙					■		■	■							■	■	■
表現4 意見文		■	■		■	■	■	■		■			■	■	■	■	■	
表現5 デイバート	■	■	■	■	■								■		■	■	■	
表現6 プレゼンテーション	■	■		■	■	■		■		■			■		■	■	■	

